

Design Casebook



横浜市工業技術支援センター
YOKOHAMA CITY CENTER FOR
INDUSTRIAL TECHNOLOGY & DESIGN

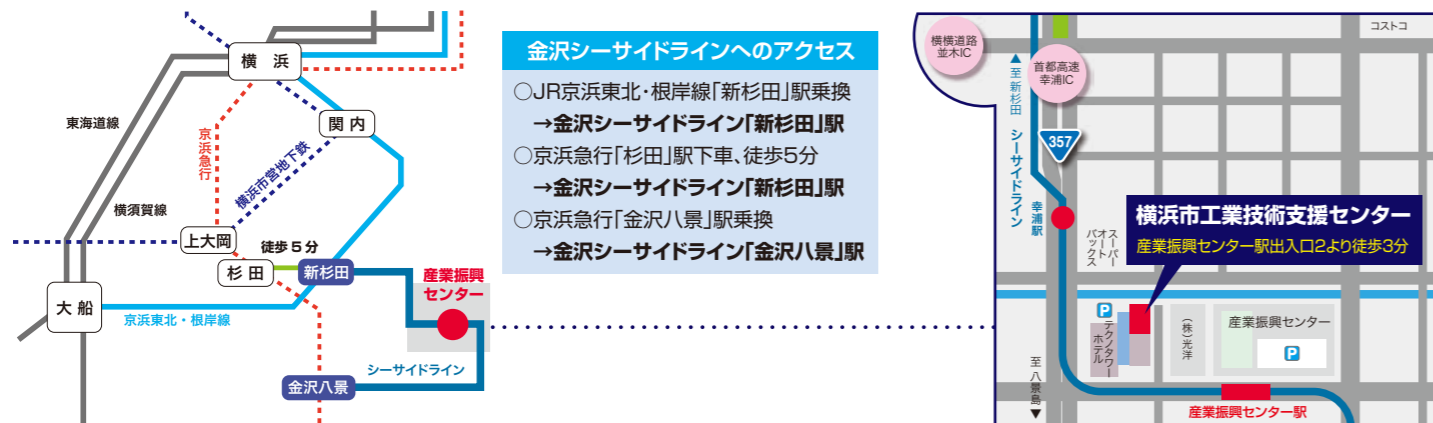


ご相談受付時間：平日（月～金・祝日を除く） 8:45～17:00

〒236-0004 神奈川県横浜市金沢区福浦 1-1-1

●TEL: 045-788-9000 ●FAX: 045-788-9555 ●e-mail: ke-kogyogijutsu@city.yokohama.jp

access



- 設備
- iMac
 - レーザーカラープリンター OKI MICROLINE C911
 - 大判インクジェットプリンター EPSON PX-H9000
 - 3D プリンター FDM 方式 Stratasys FORTUS250mc

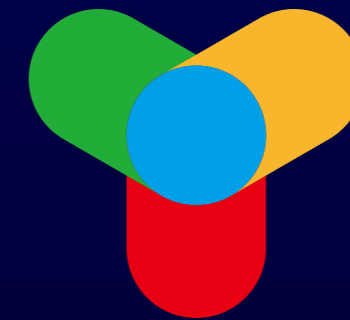
3D技術支援事業・3D 技術導入への相談
3Dプリンターを活用した造形物の試作支援
3D-CAD データの作成・修正から造形物の出力サービスと
市内3Dサービスビューローについての情報提供を行っています。



Design Support

Design Collaboration

Industry-academia-yokohama city



横浜市工業技術支援センターのデザイン支援について

横浜市工業技術支援センターは、表面処理技術、産業デザインを核とした技術支援を行っている横浜市の公設試験研究機関(公設試)です。

デザイン部門では、横浜市内中小企業を対象に、デザインに関する様々な相談に対応する『デザイン相談』や、会社案内、販売促進ツール、展示会パネル等のデザインを行う『デザイン調製』、デザインを学ぶ大学や専門学校とのコラボレーションから商品・製品の新しい価値を創造する『デザイン産学』の3つのメニューでデザインに関する支援をしております。



「誰にどうやって依頼をすれば良いかわからない」、「会社概要や製品パンフレットの相談がしたい」、「自社ホームページや展示会への出展で何をすれば良いかわからない」等の中小企業に関わる様々なデザイン課題に対して、工業技術支援センターの専門職員が企業を訪問し、お話を伺ったうえで解決方法についてアドバイスいたします。

■**無料**

横浜市内に事業所を有する中小企業を対象に、一社年度内5回まで無料でご利用頂けます。



会社概要、パンフレット、チラシ、ポスター等、工業技術支援センターの専門職員が主にグラフィックデザインの制作を行います。撮影、印刷などが必要な場合でも別途ご手配も可能ですので、まずはお問い合わせください。

■**有料**

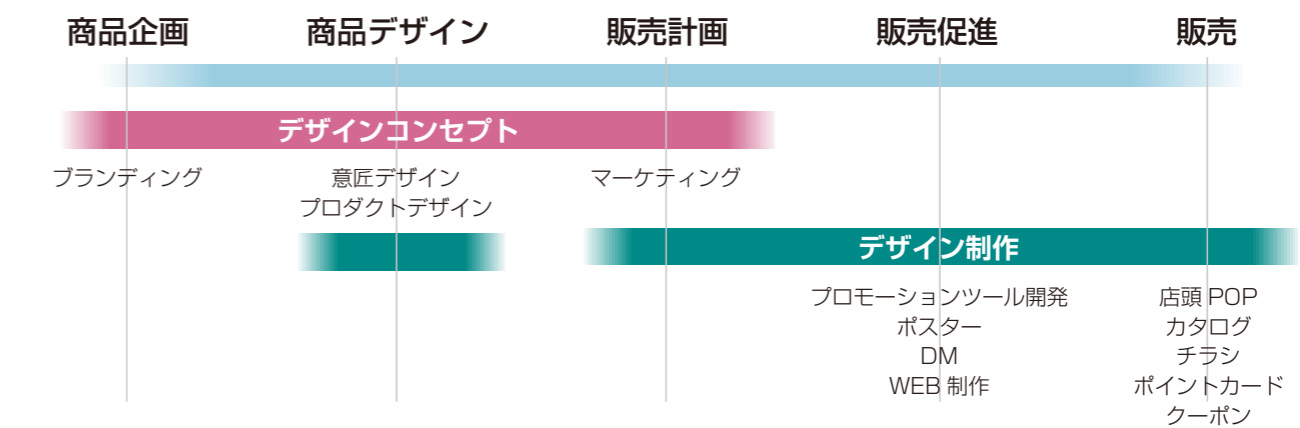
金額についてはお問い合わせください。



市内中小企業の商品開発支援、プロモーション支援等幅広く対応したデザイン産学では、デザインを学ぶ教育機関の協力を得て、デザイン産学連携プログラムを実施しています。各教育機関の学生が自らの感性や発想などの強みを生かして商品企画や販促提案に取り組みます。

デザインについて

デザインは意匠といった形・色・図柄だけの領域ではなく、販売や営業上の計画に合わせた展開を企画し、そこに表現を加えていく物なので、「誰に・何を・どうやって伝える」かの一連の流れに沿った物にする事が必要です。



デザイン産学について

デザイン産学連携事業は、自社の技術・製品・商品等の新たな展開を考えている中小企業がテーマを提示し、それに対して、デザイン系教育機関の学生が自らの感性や発想等の強みを活かした提案に取り組むものです。

この事業を実施することで、中小企業と学生が1つのテーマに沿って検討を行い、お互いの意思疎通を図ることにより、学生にとっては企業の生きたビジネスの世界を知る機会となることを、中小企業にとっては学生のアイデアを事業のヒントとして生かせる好機となることを目的とします。



Design Case 1 新製品のロゴ、パンフレットのデザイン

クライアント：
 三和化成工業株式会社

- 課題：
- ① 新製品のパンフレット
 - ② 商標登録を見込んだロゴのデザイン

- 取組：
- ① 製品の特徴を打ち出したパンフレットのデザイン
 - ② 製品の特徴をイメージした視認性の高いロゴの製作



制作物/作業：
 A4 / 4ページ フルカラー
 ロゴ

- ・ディレクション (コピーライティングアドバイス)
- ・デザイン
- ・DTP 作業一式

Design Case 2 店舗の掲示物などのデザイン

クライアント：
 DRIVE 株式会社

- 課題：
- ① 店舗内で商品やメニューを訴求したい
 - ② インテリアとマッチした装飾が欲しい

- 取組：
- ① ポスターで、商品やメニューをアピール
 - ② 自動販売機のラッピングをして店舗の統一感のあるデザインにする



制作物/作業：
 B2ポスター
 自動販売機のラッピングデザイン

- ・ディレクション
- ・イラストレーション
- ・デザイン
- ・DTP 作業一式

Design Case 3 展示会ブースの装飾

クライアント：
 葉山工業有限会社

- 課題：
- ① 綺麗に分かりやすく展示する
 - ② 展示自体も目立つようなものにした
 - ③ アピールのためのポスターを事業の訴求になるようにしたい

- 取組：
- ① テクニカルショウヨコハマ 2020 での装飾ディレクション
 - ② 製品の展示方法
 - ③ ポスターパネルの製作



制作物/作業：
 展示会ブース装飾スタイリングのディレクション
 什器のデザイン

- ・撮影
- ・ディレクション
- ・デザイン
- ・DTP 作業一式



Design Case 4 PR 動画の撮影・編集

クライアント：
 都筑区役所区政推進課 / NPO 法人 Aozora Factory

- 課題：
- ① LINKAI の台風被害を記録として残したい、また、知らない人に伝えたい
 - ② 「メイドインつづき」に参加する企業の訴求のために今年出展している企業をすべて紹介
 - ③ 素材が無いので、撮影・編集・音源まで対応してほしい

- 取組：
- ① 現場や企業取材し、内容が伝わりやすく構成

制作物/作業：
 展示会ブースで放映する PR 動画

- ・ディレクション
- ・動画撮影
- ・動画編集



Design Collaboration **神奈川県立産業技術短期大学校 × 大幸紙工株式会社**

◆テーマ：
段ボールを使ったオリジナル製品開発

- 課題：
- ① 段ボールの製品を制作するメーカーの技術を活かして、オリジナル製品開発をしたい。
 - ② 接着剤などを使用せずに平面から組み立てられる設計にする。
 - ③ 意匠的なデザインだけでなく、使われ方、場面まで想定したデザインにする。

- 取組：
- ① 専攻科目の違うチームを編成し、役割分担をして取り組んだ。
 - ② テーマ毎に使用される環境や、使用例を踏まえたデザインのアイデアを提案。
 - ③ スケッチから紙、段ボールでのモック作成。
 - ④ 図面を起こし、企業に依頼し、試作品を製作。



Design Collaboration **相模女子大学 × 豊住曲硝子株式会社**

◆テーマ：
曲げガラスを使ったインテリアや周辺雑貨のデザイン

- 課題：
- ① 曲げ硝子の技術を活かして、新たな製品開発をしたい。
 - ② 単なる意匠的なデザインではなく、使われ方、場面まで想定したデザインにする。

- 取組：
- ① チーム毎にテーマを決めた学生の編制で取り組んだ。
 - ② テーマ毎に使用される環境や、使用例を踏まえたデザインのラフスケッチや提案。
 - ③ スケッチから紙、段ボール、スチロール素材でのモック作成。
 - ④ 図面やスケッチを起こし、企業に依頼し、試作品を製作。



デザイン産学連携プログラムについて

中小企業の商品開発支援等を目的にデザイン系教育機関の協力を得て
 デザイン産学連携プログラムを実施します。

参加企業、教育機関を随時募集しております。

年間スケジュール例

1 募集	市内中小企業から本事業で取り組むテーマの募集を開始します。 (3月までを予定)
2 ヒアリング	横浜市が中小企業から提出テーマについてヒアリングを行います。 (3月中を予定)
3 テーマの決定	ヒアリングをもとに横浜市、教育機関が取り組むテーマを決定します。 (3月中を予定)
4 ミーティング	横浜市、教育機関、中小企業との間で、実施方法等の詳細について打合せを行います。 (3月下旬を予定)
5 オリエンテーション	中小企業から教育機関の学生に対して、テーマの目的や注意点などの説明を行います。 (4月を予定)
6 チェック	提案がテーマの目的等から外れていないか横浜市と中小企業がチェックを行います。 (7月～9月を予定)
7 最終プレゼンテーション	完成した提案を中小企業にプレゼンテーションします。中小企業は、提案の中から優秀なものを選び表彰します。 (12月を予定)
8 テクニカルショーヨコハマでの発表	取り組み内容と教育機関の学生の提案をテクニカルショーヨコハマの横浜市ブースにおいて展示する予定です。 (翌年2月を予定)

※今後、参加企業と教育機関が協議の上で、実施内容及び日程を決めていくことになります。
 過去に取り組んだ事例をもとにした日程を、ご参考として記載いたします。